



FUKUSHIMA 市民インタビュー

このコーナーでは、福島市のさまざまな分野で活躍する人や団体を紹介します。今回は、地域の火災予防の普及啓発活動に尽力されている市女性防火クラブ連絡協議会・信夫女性防火クラブの会長安齋 政子さんにインタビューしました。



市女性防火クラブ連絡協議会
信夫女性防火クラブ
会長 安齋 政子さん

信夫女性防火クラブは、クラブ員155人が年2回の春と秋の火災予防運動期間に、消防団員と火の用心の啓発活動、住宅用火災警報器や消火

器のあっせんを行っています。また、出初式や規律訓練、救急法の訓練、地区内で火災があった場合の炊き出しの手伝い、さらに運動会や敬老会など、地区のイベントにも積極的に協力しています。私が活動できているのは、家族の理解と協力を始め、防火クラブに協力してくださる地域の方のおかげです。その恩返し

の思いで私は活動に取り組んでいます。▼活動内容は？女性防火クラブは、家庭での火災予防の知識の習得、地域全体の防災意識の高揚などを目的に、地域で活動している組織です。市内では、信夫・松川町・森合・野田・大波・飯野町の6クラブ計470人で活動しています。

▼防火クラブに入ったきっかけは？信夫女性防火クラブは、1期2年で回り番を組んでいます。平成6年にその番が私に回ってきたのがきっかけです。そこから長期にわたり活動し、今では、信夫女性防火クラブの会長と、今年からは市女性防火クラブ連絡協議会の会長も務めています。

▼呼び掛けたいことは？まずは、住宅用火災警報器についてです。家に1つの警報器で安心してしまいう方も多いですが、就寝中の火災で犠牲にならないように、自宅内の

▼印象に残っていることは？東日本大震災では、信夫支所・学習センターが避難所になり、多くの人が身を寄せていました。私たちはトイレの水汲みなどのほか、炊き出しも行い、温かい食事を食べてもらいたいという思いで6日間作り続けました。避難している方々から感謝の言葉をいただき、今までの自分たちの防災活動による経験が生かされたことを実感した出来事でした。

▼消火器も、そのままにしておくとの粉末が固まってしまったため、定期的に振るようお願いします。一度設置したら安心、ではなく、いざというときに正常に動くように、点検をお願いします。女性防火クラブに入会し、防災の知識を得た女性が、自分の命・家を守ることで地域も守ることにつながります。見る・聞くだけでなく、体験することで、いざというときに役立ちます。そういう方が1人でも増えてほしいですね。

▼寝室への設置は義務化されています。また、設置後に電池が切れたり、警報器自体の機能が低下して勝手に音が鳴ったり、動作確認をした際に音が鳴らなくなったときは交換してください。



▲平成27年に実施した信夫地区防災訓練での炊き出しの様子



We Love♥ふくしま！ 第10回『おとう飯』

10月15日、私は「イクボス」となることを宣言し、併せて「おとう飯」サポーターに就任しました。

「豚しゃぶの納豆ドレッシング ラジウム卵のせ」という福島の消費額日本一トリオの料理に「福島名物いか人参の炊き込みごはん」を作り、デザートはモモのシーズン最後を飾るゆめかおりと自家製ヨーグルト。さらにホストタウン交流国であるスイスの料理「じゃがいもラクレットチーズのせ」を添えました。

品数がちょっと多いですが、手軽で福島らしさ満載、上々の「おとう飯」になったと自己満足しています。

正直なところ、市長就任以来、私の家事分担は大きく減りました。毎朝のヨーグルトデザート作りだけは必須で、あとは後片付け・ゴミ出し・風呂掃除が少々。まさに、妻さままでです。

しかしながら、今、さまざまな面から男性が家事・育児の負担を増やし、女性の負担を減らして活躍を促進することが

求められています。

1つめには、子育てしやすい環境をつくり、少子化を食い止めようとするもの。

2つめには、生産年齢人口が減少する中、女性の活躍がこれまで以上に必要になってきていること。単なる数の問題にとどまらず、消費者や市民のニーズにあった商品やサービスを提供していくためには、実際にそれを選択したり利用したりする女性の意見が無くてはならないものだと私は思います。女性の活躍無くして、成長する企業、市民に寄り添った行政は実現できないでしょう。



▲完成した「おとう飯」4品

私は、10月、女性の活躍と働き方改革の推進、多様な雇用(高齢者や障がい者など)の確保を市内経済界に要請しました。今後、市行政内部の努力と合わせて、積極的にこうした取り組みを進めていきます。

男性の皆さん、家事や育児を増やすことは、生活力強化、料理など楽しみの創出、子どもとの絆の確保など、自分自身のためにもなります。まずは、「おとう飯」からお試しを。

福島市長 木幡 浩

※おとう飯…男性が作りやすく、簡単で、手間が掛からず、多少見た目が悪くてもおいしい料理のこと。